

たくさんの笑顔！子ども農園スタート

ボランティアの皆さん（最後列左から）
芳賀悦子さん、吉田隆さん、吉田正幸さん、
岡崎和枝さん、神尾明夫さん



今年度の子ども農園メンバー 長靴と軍手が似合っています！



先生のお話をよく聞いて始めるよ～



農園を見守る
コキアトトロ



大きい玉ねぎ取りたいな



ニンニクたくさん取れました！！

6月14日（金）から「子ども農園」が始まりました。
6月から来月1月まで、原則、第2・第4金曜日の月2回、25名の子どもたちが地域のボランティア7名の皆さんにご指導いただきながら、交流館の西側にある畑のお世話をします。
天候の影響もあり、6月は、玉ねぎ（2種）とニンニク、7月は、枝豆とジャガイモ（3種）の収穫を行いました。
事前に、作物の植え付けや、種まき、除草等をしていただいたボランティアの方々の作業をスライ

ドで確認した後、収穫する圃場へ移動、子どもたちのたくさんの笑顔や、歓声が響きました。
また、野菜の大きさの違いや、土の中からの掘り上げの驚きなど、様々な感想もありました。
なお、収穫した野菜は、レシピと共に各家庭に持ち帰って味わっていただきます。
8月以降は、落花生やサツマイモの収穫をはじめ、ダイコン、玉ねぎ、ニンニクの植え付け等を予定しています。
今年は、コキア（ほうき草）の生育観察も行いながら、自然の恵みや収穫の喜びなどを体感してほしいと願っています。

野菜の収穫体験

NPO法人
伊達西地区

自治協
だより

第48号

発行・編集

NPO法人
伊達西地区自治協議会
事務所:伊達市北後22-1

発行責任者

理事長 鈴木克良

- 1面 子ども農園・環境ボランティア募集
- 2面 詩人草野心平の曼陀羅・DIY入門講座 多目的ベンチ・ぐるっとだてⅢ 信達三十三観音堂を巡る
- 3面 視点「集落支援員よりご寄稿」・キーマカレーとナン料理
- 4面 おらが町内会パート3北二町内会・子ども食堂「おいしい食堂」・挽き立てコーヒーご用意します・編集後記

- *活動日 2ヶ月に1回（次回9月実施予定）
- *活動場所 伊達中央交流館
- *活動内容 美化活動（交流館周辺の除草・花壇整備等）
- *対象者 ボランティアに関心がある方（伊達西地区成人者）
- *準備物 作業着、靴、軍手、タオル等は各自ご用意ください

環境ボランティア募集中！



5/30 花苗植えのご協力いただきました

ご協力いただける方は、
伊達中央交流館(電話 551-1285)までご連絡ください。

下記のQRコードから、
過去の「自治協だより」
をご覧くださいませ
(市民活動支援センターHP)



詩人草野心平の曼陀羅

6月25日(火)、福島大学名誉教授の高野保夫さんを講師にお迎えし、いわき市出身の詩人草野心平の講座(全七回)が始まりました。

10年目を迎えた高野先生の講座ですが、今年は、募集の際に、伊達東地区にもお声掛けし、約50名の定員でスタートしました。

初回は、「心平の生涯と多様な作品」、第2回(7月30日)は、「心平の世界―いのち、弱者、無力感、幸福論―」をテーマに、草野心平の感性や世界観等について、実際に詩を音読しながら学びました。

独自のスケールで表現される作品群がこれから楽しみ等、様々な感想が寄せられました。



傾聴する受講者の皆さんと、解説される高野先生(右上)

DIY入門講座 多目的ベンチ

7月20日(土)、(株)菅野工務店社長の菅野栄次さんを講師に、アイデア次第で、自由な使い方ができるA型ベンチ作り(2脚セット)を行いました。カット材料を合わせ、座面や、踏み板、脚繋ぎまで、ビス止めによる組み立てに挑戦し、参加者の皆さんは額に汗滲ませながら、コンパクトで、素敵なベンチが完成しました。

佐藤静雄さん、吉田正幸さんのお二人にサポートいただきました。



手順を説明する菅野講師↓



出来上がったベンチに腰掛け記念撮影



ぐるっとだてⅢ 信達三十三観音堂を巡る

三年目となる『信達三十三観音堂を巡る』(全四回)は、伊達地域より福島市内に範囲を広げ、定員20名で始まりました。講師は、伊達市文化財保護審議会会長の菊田正男さんです。

7月18日(木)の第一回は、福島市西部の3か所、8月8日(木)の第二回は、福島市南部と飯坂の3か所を訪ねました。

講師のお計らいにより普段は立ち入ることのできない観音堂の内部を拝見したり、参道の景観や、別当寺(神社を管理するために置かれた寺)の散策等、参加者の皆さんもそれぞれに、和気あいあいの楽しいフィールドワークとなっています。

今後の日程は次の通りです。

第三回(8/29(木)) 福島市北部4か所
第四回(9/12(木)) 福島市東部2か所

4番札所・円通寺観音堂(大森) 12番札所・満願寺観音堂(飯坂)



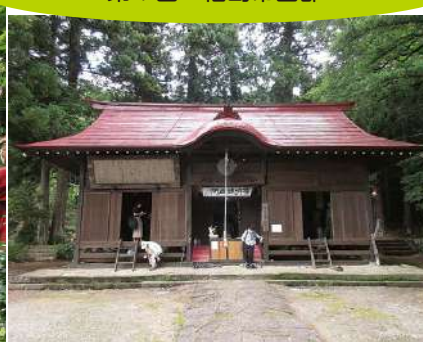
第2回 福島市南部・飯坂

城山中腹へ徒歩移動し、5番札所・城山観音堂(大森)

第1回 福島市西部



6番札所・慈徳寺観音堂(佐原)



8番札所・清水観音堂(庭坂)



7番札所・白津山観音堂(桜本)

視 点

●グラフで見る伊達町

イオンモールの開業を控え、いま旧伊達町地区（以下「伊達町」）は大きく変化しています。

集落支援員の活動の資料として伊達町のデータをまとめていますが、今回はその中からいくつかをグラフで紹介したいと思います。

●人口の砂防ダム

合併後の18年で、伊達市の人口は7万人から5万6千人と二割も激減しました。その中で唯一、伊達町は人口が7%増加しています。

しかし、多くは、伊達市の東部からの転居などで、伊達町は市外への人の流出を防ぐ、「人口の砂防ダム」になっているといえます。

伊達市集落支援員の富田 光さんよりご寄稿いただきました。

また、近年は、箱崎・伏黒でも宅地開発が始まっています。

その結果、伊達町は市全体に比べ若く、30～50代の生産年齢が多い年齢構成になっています（左グラフの①「年齢階層別人口」を参照）。

●活発な農地転用と地価の上昇

このため、土地造成も市内で最も活発です。伊達町の面積は市全体の3.4%しかありませんが、令和3年度に転用された農地の面積の約40%は伊達町内でした（左グラフの②「伊達市の農地転用」を参照）。

地価の上昇率も市内で最も高くなっています。自宅の固定資産税が高くなるのは困りものですが、市の税収増には寄与します（左表の③「地価上昇率」を参照）。

●課題はコミュニティの再構築

人口増の一方で農家は減少し、町内会に加入しない人も増えています。

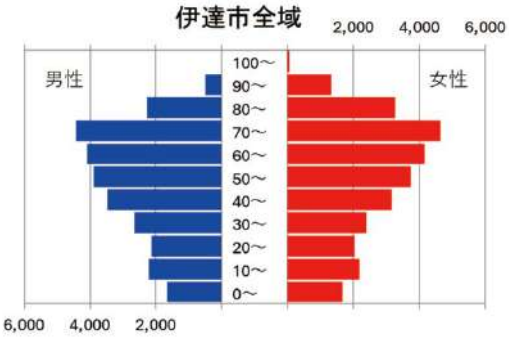
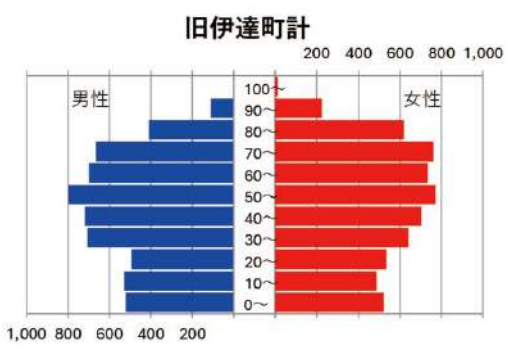
伊達町、特に川西地区の課題のひとつは、参加してよかったと思える地域コミュニティを再構築することかもしれません。

●集落支援員とは？

地域の住民自治を支援する制度で、過疎の市町村で導入されています。伊達市では、去年から各総合支所に一名ずつ配置され活動中です。

私は主に伊達川東地区協議会を担当し、ミニコミ（はこふし）・ホームページの編集、養豚悪臭対策・地域DXなどを支援しています。

① 年齢階層別人口 (2024/4)



② 伊達市の農地転用



③ 地価上昇率 (令和5年県調査)

伊達町：柳内	↑ 5.0%
伊達町：伏黒字観音前	↑ 2.2%
梁川町：大町1丁目	↓ -5.0%
保原町：字久保	↑ 0.3%
月舘町：御代田字川原	↓ -1.9%
霊山町：掛田字西裏	↓ -1.2%

(伊達総合支所 富田 光)

キーマカレーとナン料理

7月25日(木)、ベーカリー麦々工房の金成敦子さんを講師に迎え、「本格キーマカレーとナン作り」に挑戦しました。

ナン作りは、生地をこねて叩いての作業が少し大変だったようです。その分、焼きあがったときの達成感はひとしおのようで、笑みがこぼれました。キーマカレーは6種類のスパイスをブレンドし、本格的に仕上がりました。家族の好みに合わせたスパイスの配合について、講師よりアレンジの仕方を確認した参加者もあり、ぜひご自宅等で、お好みのカレー作りを楽しんでいただければと思います。



↑ 炒め玉ねぎのコツを伝授

スパイシーな香りが食欲をそそります↓



シリーズ 北二町内会

一・南北に長い、広範囲な町内会

北二町内会は、県道354号線(旧四号国道)を境にして東西に位置し、(仮称)イオンモール予定地である堂ノ内土地区画整理事業に一部隣接した南北に長い、広範囲な町内会です。

令和6年1月現在の世帯数は、法人会員(伊達緑風園様)を含め199世帯となっています。

二・安全で、住みやすい町内会へ

近年、地震等の自然災害が各地で猛威を振るっている事は、皆様ご存じの通りで、その被害の大きさには驚くばかりです。

本年1月に発災の「能登半島地震」はその一例であり、私たちは、マスメディアの報道をただ傍観し、見守っている状況が現在も続いています。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈りする次第です。

令和5年度、当町内会で申請した伊達市地域づくり支援事業による補助金ですが、自然災害が昼間だけでなく、夜間も発生することを考慮し、「懐中電灯」を配置し、夜間活動に活用いた

だくための事業としました。

なお、配置する「懐中電灯」は、町内会役員を中心に、持ち回りで利用・管理いただき、夜間の非常時活動等に備えるものです。

この度、本事業の趣旨をご理解いただき、町内会役員と班長の合わせて25台の「懐中電灯」を配置することができました。

これからの自然災害発生時等に際し、効果的に活用されますと共に、町内会役員・班長はもとより、地域住民の皆様のご協力を得ながら、引き続き、安全で、住みやすい町内会の環境づくりに尽力して参りたいと思います。

(北二町内会長 高荒啓二)



「懐中電灯」25台 (役員用5 (左上)、班長用)

気軽に
食べに来てね!

こども食堂「おいしい食堂」

「こども食堂」は、子どもを中心としたみんなの居場所づくりを目的に、無料または低額で食事を提供しています。伊達地域でも毎月第二土曜日、伊達中央交流館にて開催中です。どなたでも足をお運び下さい。

メニューは当日の
お楽しみ〜

場 所 伊達中央交流館
料 金 大人 300 円 / 中学生 100 円 / 小学生 無料
時 間 11 時 30 分 ~ 13 時 30 分
これからの日程 ※状況により、予定変更の場合あり
9月7日(土) * 9月のみ第1週に開催・10月11日(土)
11月8日(土)・12月13日(土)・1月10日(土)



こども食堂は地域の有志の方々
によって運営されています
(運営団体: ゆいの会)



「ごみ分別のお願い」
地域の皆様のご協力をお願いします。
北二町内会

編集後記

昨年から復活した長岡天王祭、本年は2日間の開催となりました。
8町内会の山車が、23日は地域内を巡行し、24日は夕方6時半から、福島信金前で山車の競演を披露し、たくさんの観客で大変な盛況でした。露店も30店以上を数え、祭りに花を添え、子どもからシニアまで、世代を超えた皆さんが、祭りを通して交流を深めることができました。
(山田陽)

ご利用の際は交流館窓口まで!

☕
《挽き立て!》
エスプレッソコーヒー
ご利用いただけます
一杯 ¥100
【利用時間】火~金曜 10時~16時まで
一杯ずつ豆を挽く香り高い本格珈琲
エスプレッソならではの泡立ち(クレマ)も
お楽しみください!
※エスプレッソの適温67℃でのご提供です

伊達中央交流館にエスプレッソマシンが導入されておりまして、挽き立てのコーヒーをご用意しています(一杯100円にて)。お散歩中の休憩や会議の際などにご利用ください。

【利用時間】火~金曜 10時~16時

挽き立て「コーヒー」をご用意しています